

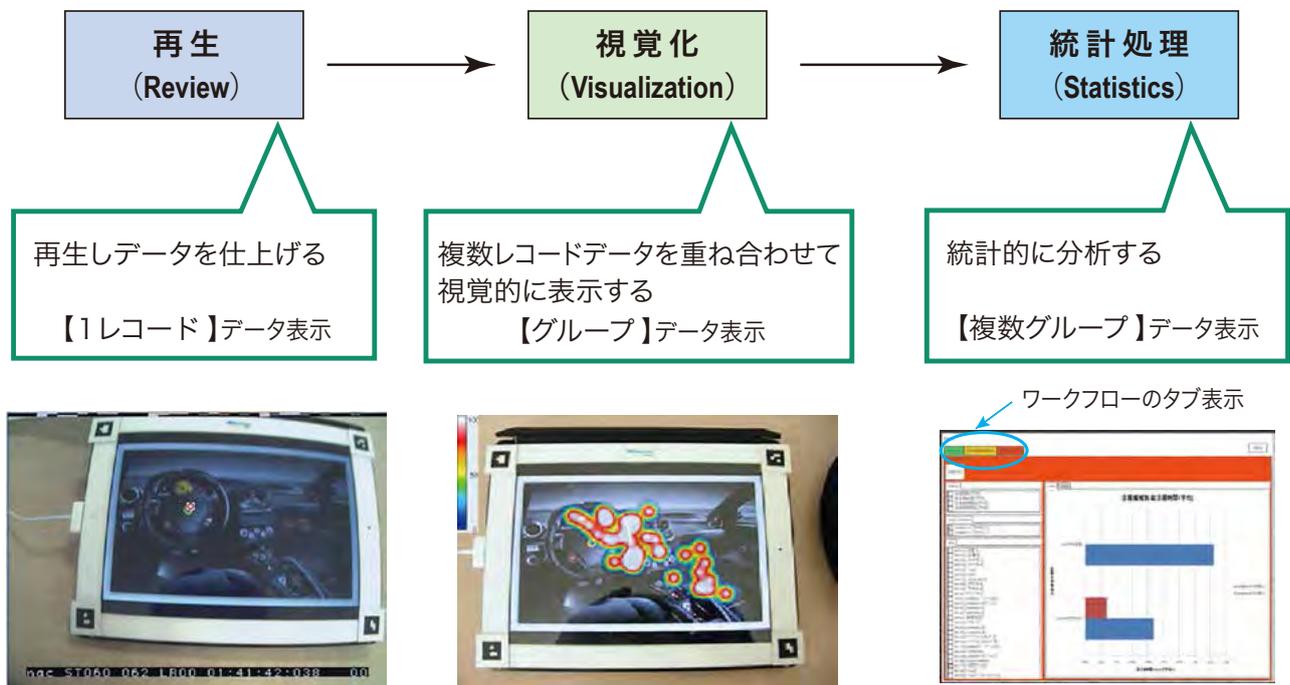
アイマーク 新解析ソフトウェア EMR-dStream

EMR-dStreamとは

人の興味や目の動きから、新しい発想やモノを生み出す流れ (*Stream*) をつくること。

解析の基本コンセプトは誰もが簡単に直感的に操作ができることを前提に開発を行いました。

- 解析作業イメージがわかりやすいGUI設計になっており、計測作業(ワークフロー)に沿った解析機能
- データ表示とバックグラウンドで分析処理を同時実行



新解析ソフト**EMR-dStream**は、**AR**マーカを使用することで、頭部補正した絶対座標をもとに何をどのくらい注視したのか、どのように視線を移動させたのか、などを定量解析するソフトウェアです。

— ARマーカの特徴 —

他社製品の頭部補正を行う手段として特別な装置を視野映像内に4点もうけることで座標変換を行っていたが、ARマーカは1点のみでも補正を行うことができるため、特別な機器を準備せずに簡易的な印刷物で代用可能

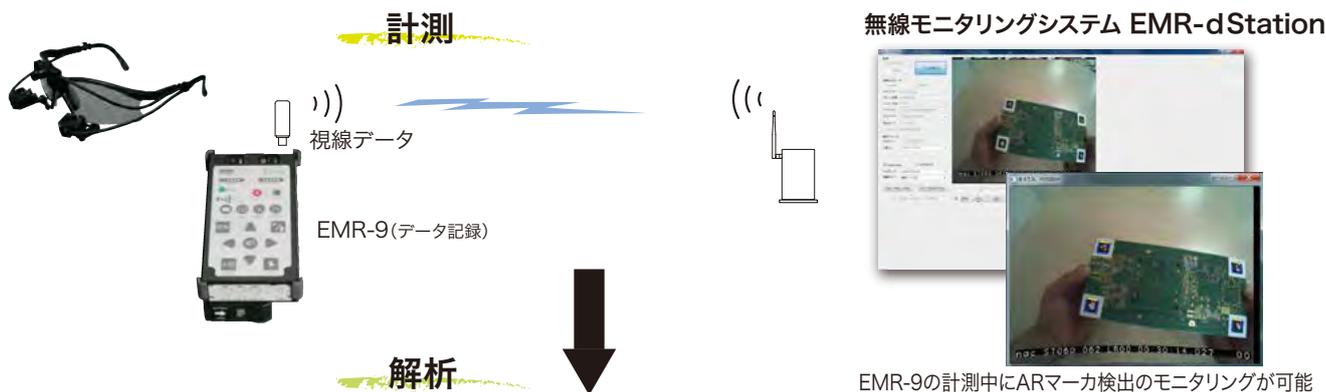
*ARとはAugmented Reality: 拡張現実。現実環境にコンピュータを用いて情報を付加提示する技術





視覚化 (Visualization)

◇ ARマーカによる視野映像を使用したヘッドモーション検出



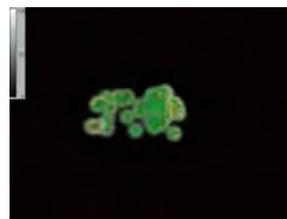
停留点分析

視線が停留していた視線順番を表示
視線データの停留位置、停留の順番と長さを表現



ヒートマッピング

注視頻度をヒートマップ(色温度)で表示
視線データを停留回数や停留時間を集計したものから色温度又は透明度マッピング表現



フォーカスマップ

一定時間見ていた部分を表示

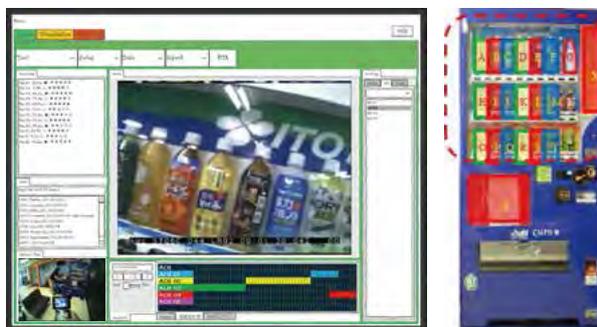
統計処理 (Statistics)

◇ 注視パターン分析(AOI)

注視回数、注視時間などの統計解析

視線データから自由に設定したエリア (AOI) 内の解析
ARマーカの範囲内であれば自由形状でエリア設定が可能

複数人の比較解析に効果的な機能



EMR解析ソフトの主な機能比較

	EMR-dStream EMR-9データ解析ソフト	EMR-dFactory EMRシリーズデータ解析ソフト	EMR-dTarget for 9 瞳孔径による注視点分析ソフト
EMR-9 データ対応	○	○	○
EMR-8B/NL/HM/HCデータ対応	×	○	×
EMR-AT VOXER データ対応	×	○	×
EMR-9 モニタリング機能	○ ※1	×	×
瞳孔径による注視位置分析	×	×	○
視野映像によるヘッドモーション補正	○	×	×
ヒートマップフォーカスマップ等	○	×	△ ※2

※1 EMR-dStationが必要

※2 for9 PROでヒートマップ表示が可能

※ 製品の仕様、外観は予告なしに変更することがあります

ISO 9001 認証取得



株式会社 **ナックイメージテクノロジー**

本社 〒107-0061 東京都港区北青山2-11-3 : 03-3796-7900

<http://www.nacinc.jp>

大阪 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-2-1 : 06-6359-8110
名古屋 〒464-0075 名古屋市中種区内山3-8-10 : 052-733-7955
九州 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-6-12 : 092-477-3402

C306KB 14.12.200N